

おうみはちまん2030プラン 令和3年度調査結果分析

調査・分析について

おうみはちまん2030プランの基本体系は基本目標4、重要課題11、施策の方向23（推進体制を含めると基本目標5、重要課題14、施策の方向30）から成り、施策の方向に対応する各課事業は137あります。この各課事業137の実施状況、実績、達成度、今後の方向性等について調査を実施し、結果をもとに達成度を指標として基本目標別に分析を行いました。

1. 総合分析

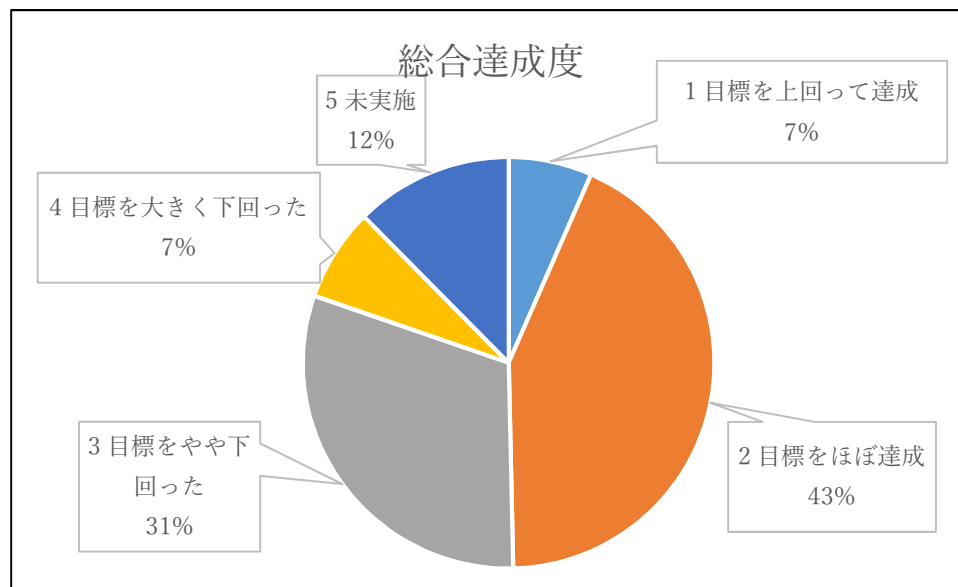


図1 総合達成度グラフ

図1は、全事業を達成度別に円グラフにしたものです。全事業の中で「1. 目標を上回って達成」「2. 目標をほぼ達成」した事業の割合が50%となっていた一方で、「3. 目標をやや下回った」「4. 目標を大きく下回った」が38%、「5. 未実施」が12%となっていました。「5. 未実施」の理由としては、「新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止」などが挙げられます。

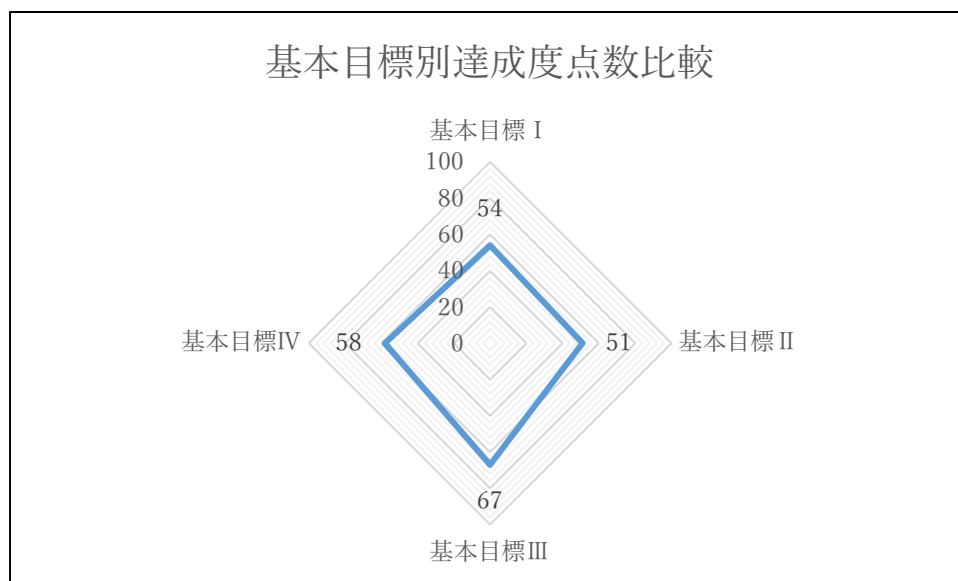


図2 基本目標別達成度点数比較

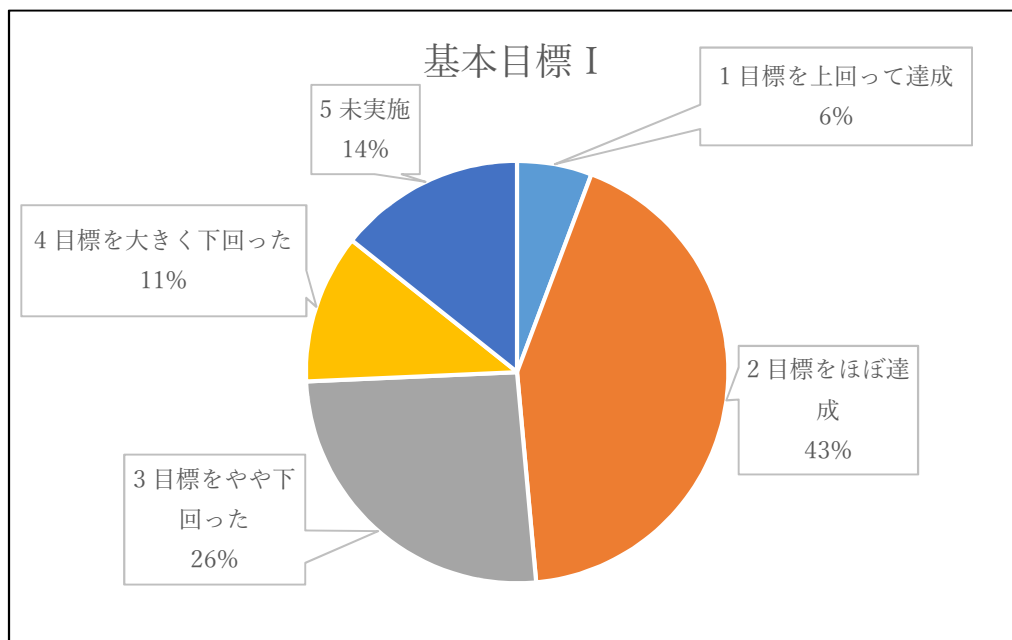
図2は達成度を「1. 目標を上回って達成」を4点、「2. 目標をほぼ達成」を3点、「3. 目標をやや下回った」を2点、「4. 目標を大きく下回った」を1点、「5. 未実施」を0点として点数化し、基本目標別に合計点を計算し、100点満点換算とした場合の基本目標別達成度点数比較グラフです。（基本目標の達成度を比較するため、推進体制に対応する事業は除いています。）

高得点であった基本目標Ⅲ「誰もが安心して暮らせる仕組みづくり」は、暴力及びハラスメント、DVに関する目標です。DV・児童虐待相談窓口である子ども支援課子ども家庭相談室を中心に、各課が連携して事業に取り組んでいます。

点数が低くなっている基本目標Ⅱ「誰もが個性と能力を発揮し活躍できる環境づくり」は、女性の政策・方針決定の場への参画等に関する目標であり、審議会・委員会等への女性の登用率を指標とする事業が多くなっています。

2. 基本目標別分析

【基本目標 I】一人ひとりの人権を尊重する意識づくり



基本目標 I における重要課題

- ①男女共同参画に関する学習機会の充実
- ②男女共同参画を推進するための広報活動・啓発活動
- ③保育・教育の場における男女共同参画への配慮
- ④多様な価値観や生き方の理解促進

達成度「4. 目標を大きく下回った」の割合が 4 つの基本目標の中でも最も大きく、目標の達成に課題が見られた基本目標です。目標を下回った理由としては新型コロナウイルス感染症によるイベントの中止等が挙げられます。令和 4 年度の方向性として、新型コロナウイルス感染症対策をした上でのイベント・啓発活動の実施や、オンラインの活用が示されています。

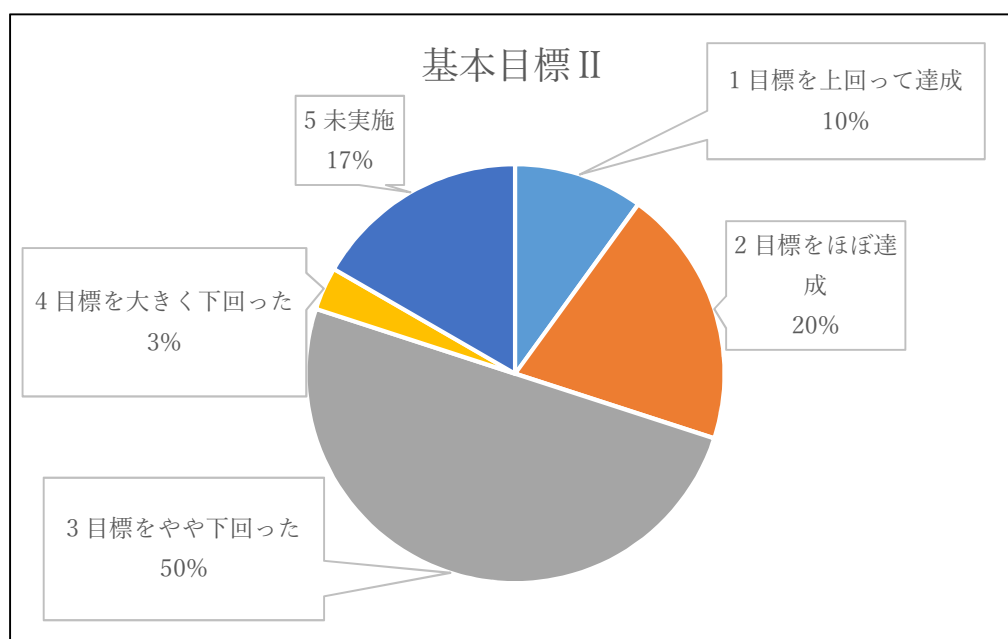
〈目標を達成した事業例〉

生涯学習課：「住みよいまちづくり推進講座」（人権学習講座）を通じた男女共同参画の学習機会の提供、メディアリテラシーの向上、介護参画の意識啓発

〈目標を下回った事業例〉

人権・市民生活課：自治会別懇談会への資料の提供を実施したが、自治会における男女共同参画の学習機会が減少している

【基本目標Ⅱ】誰もが個性と能力を発揮し活躍できる環境づくり



基本目標Ⅱにおける重要課題

- ①政策・方針決定の場への女性の登用
- ②働く場での男女共同参画の推進

「1. 目標を上回って達成」「2. 目標をほぼ達成」の合計が30%であり、最も達成度に課題がある基本目標です。未実施・目標を下回った理由としては新型コロナウイルス感染症によるイベントの中止、審議会・委員会への女性委員の登用率の低さ等が挙げられます。

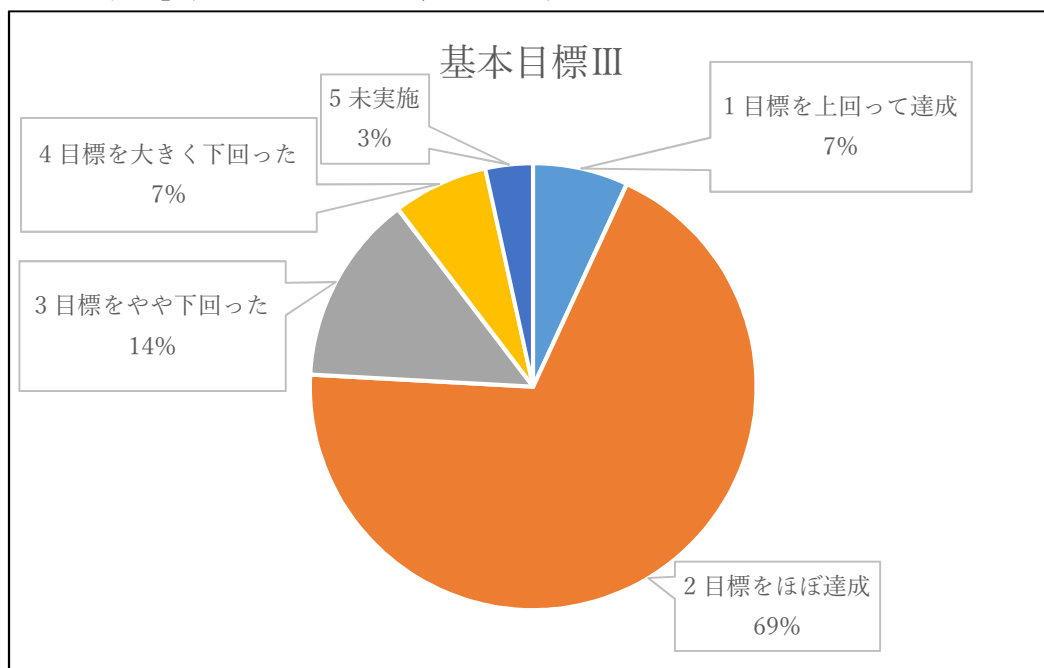
〈目標を達成した事業例〉

管財契約課：入札監視委員会の委員男女比率が66.7%であった。

〈目標を下回った事業例〉

まちづくり協働課：自治会役員への女性登用率目標値が40%以上であったのに対して、実績は7.1%にとどまった。

【基本目標Ⅲ】誰もが安心して暮らせる仕組みづくり



基本目標Ⅲにおける重要課題

- ①あらゆる暴力を許さない社会づくりの推進
- ②男女共同参画に関する相談・支援体制の整備

「1. 目標を上回って達成」「2. 目標をほぼ達成」の合計が76%であり、最も達成度が高い基本目標です。相談支援体制が機能しており、啓発活動や職員の研修参加も行われています。

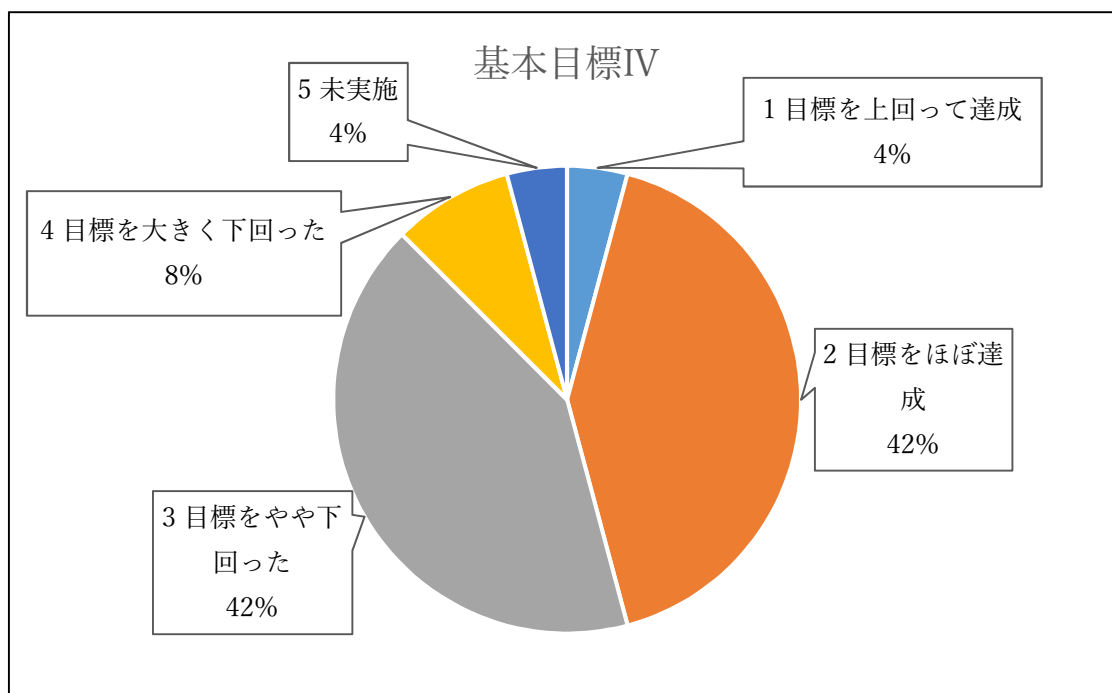
〈目標を達成した事業例〉

子育て支援課：DV、セクシュアルハラスメント等の被害者相談に女性相談専門の相談員を配置し、関係機関との円滑な連携ができた

〈目標を下回った事業例〉

スポーツ推進課：年齢に応じた健康に対する啓発としてスポーツ教室を開催したが、目標年間15回開催、参加人数3000人には届かず、11回開催、参加人数1268人にとどまった。

【基本目標Ⅳ】共に担い支えあう家庭・地域づくり



基本目標Ⅳにおける重要課題

- ①子育て・介護にかかる支援施策の充実
- ②地域社会においてあらゆる人が活躍する場の拡大
- ③防災分野での男女共同参画の推進

「3. 目標をやや下回った」「4. 目標を大きく下回った」の合計が 50%であり、目標の達成にやや課題が見られる基本目標です。事業を実施しても参加者が少ないことが課題として挙げられており、事業の実施方法に工夫が必要と考えられます。

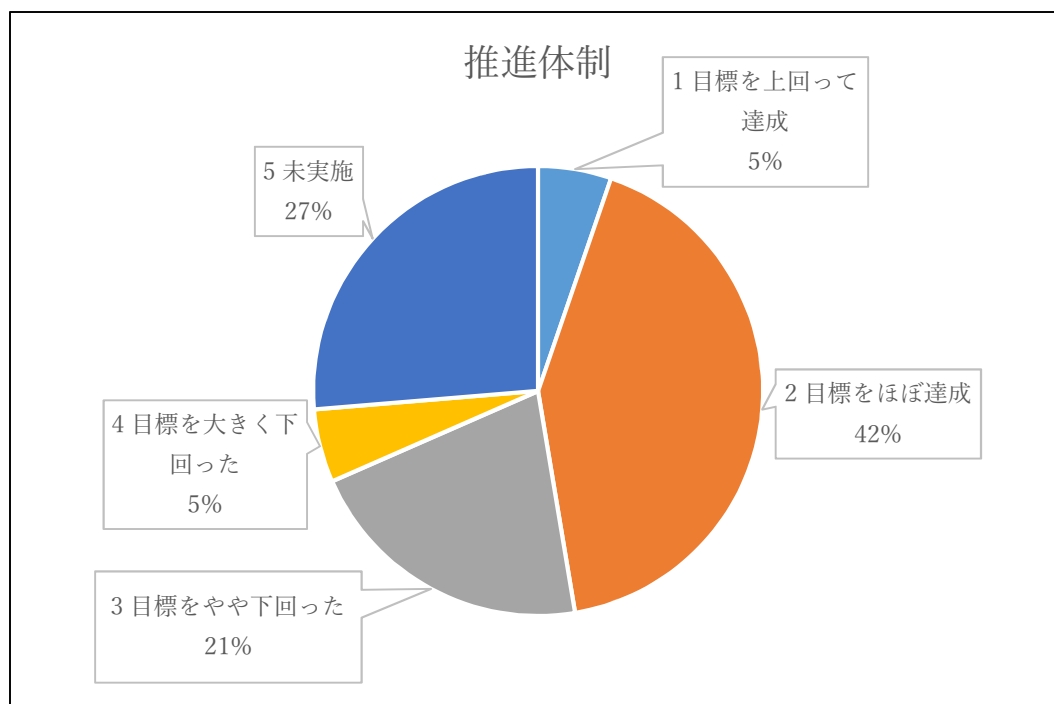
〈目標を達成した事業例〉

危機管理課：近江八幡市総合防災訓練への女性参加率目標 30%に対して、実際の女性参加率が 33.8%となった。

〈目標を下回った事業例〉

生涯学習課：地域課題等学習講座において、男女共同参画の啓発講座を行うことを目標としていたが、男女共同参画に関わる内容を扱うことができなかった。

3. 推進体制



推進体制における重要課題

- ① 庁内推進体制の整備、強化
- ② 計画の進捗管理及び評価
- ③ 市民、関係団体との協働

「5. 未実施」が27%と、最も未実施事業の割合が大きくなっています。未実施の事業としては、「職員への男女共同参画啓発研修」や「市政への男女の意見の反映」が挙げられます。